

化学療法計画書

治療法名	EDP (ETOP/DXR/ CDDP)		
コース数	1	コース目	
腫瘍種	副腎がん		
患者名		性別	年齢
患者ID		生年月日	
部署		主治医	科
			Dr

開始予定日

治療内容	Day	1	2	3	4	5	6	7	8	...	15	...	22	...	29
	予定日	1/0							1/7		1/14		1/21		1/28
ドキシソルビシン	40 mg/m ²	↓													↓
シスプラチン	40 mg/m ²		↓	↓											↓
エトポシド	100 mg/m ²		↓	↓	↓										↓
グラニセトロン	1mg	↓													
アロキシ	0.75mg		↓												
デキサート注	6.6mg	↓	↓	↓											
デキサート注	9.9mg		↓												
プロイメンド	150mg		↓												
デカドロン	8mg				↓	↓	↓								
オランザピン	5mg		↓	↓	↓	↓									
ジラスタ	3.6mg					↓									
治療開始日									治療間隔	4週毎	予定コース数		コース		
身長	150	cm	体重	50	kg	BSA	1.40	m ²							
eGFR	60	ml/min	eGFR/BSA	49	ml/min										

投与開始基準
<ul style="list-style-type: none"> ・WBC>3,000, かつ好中球>2,000 ・Plt>100,000 ・発熱なし ・PS 0-2 ・AST/ALT≤100, T-Bil≤1.5 ・Cr≤1.2

Day 1	
1) グラニセトロン	1mg
デキサート	6.6mg 30分
↓	
2) 生理食塩液	50ml
ドキシソルビシン	56mg 全開
↓	
3) 生理食塩液	50ml フラッシュ
Day 2	
1) 生理食塩液	50ml
デキサート	6.6mg 30分
↓	
2) 生理食塩液	500ml 75分
エトポシド	140mg
↓	
3) 生理食塩液	50ml フラッシュ

オランザピンは糖尿病の患者に禁忌
 ★オランザピン5mgはday3 の夕から
 ★デカドロンはday5の朝から
 ★体重1kg増加⇒医師に報告（利尿剤の考慮）
 ★day3からの飲水指導
 （イオン飲料1Lを目安、イオン飲料不得手であれば他の水分可）

オペリム併用

Day 3	
メイン400ml/hで投与	
1) 生理食塩液	500ml 75分
←	2) 生理食塩液 100ml 30分
	プロイメンド 150mg
←	3) アロキシ 0.75mg 30分
	デキサート 9.9mg
↓	
4) 生理食塩液	総量400ml 60分
	シスプラチン 56mg
←	5) ラシックス 1A
↓	
6) 生理食塩液	500ml 75分
	エトポシド 140mg
↓	
7) 生理食塩液	500ml 75分
	KCL 1キット
	硫酸マグネシウム 1A
Day 4	
メイン400ml/hで投与	
1) 生理食塩液	500ml 75分
←	2) 生理食塩液 50ml 30分
	デキサート 6.6mg
↓	
3) 生理食塩液	総量400ml 60分
	シスプラチン 56mg
←	4) ラシックス 1A
↓	
5) 生理食塩液	500ml 75分
	エトポシド 140mg
↓	
6) 生理食塩液	500ml 75分
	KCL 1キット
	硫酸マグネシウム 1A

1) 開始直後に

2) 終了直後に

4) 終了直後に側注

1) 開始直後に

3) 終了直後に側注